

泌 尿 器 科 紀 要

第 18 巻 第 10 号

1972年10月

随想 腎疾患の分類について.....	木下 康民...781
無症状に経過した巨大副腎皮質癌の1例.....	西尾 正一・甲野三郎・前川 正信...783
結石を合併した腎腫瘍の2例.....	加藤篤二・伊東三喜雄・竹内 秀雄...790
発育不全腎を伴った尿管異常開口の1例	
—本邦尿管異常開口352例についての統計的観察—	
.....沼里 進・佐々木秀平・久保 隆・大堀 勉...794	
尿管S状結腸吻合術の再検討	
第2報 レ線学的検討.....	林田 重昭・桐山 晋夫・酒徳治三郎...802
尿中細胞診の診断的価値の検討.....	吉田 和彦...811
婦人科手術後の尿瘻	
.....村田 庄平・三品 輝男・大山 朝弘・大江 宏・宮越 国雄・小田 完五...842	
女子傍尿道腫瘍の1例.....	武本 征人・高羽 津...847
特発性辜丸硬塞症 —本邦64例の統計的観察—	
.....重松 俊朗・薬師寺道則・鈴木 卓・江藤 耕作...851	
男子不妊症にたいする朝鮮人蔘エキスの効果について.....	白井 将文...857
泌尿器科術後感染予防にネオマイゾンGを使用した経験.....	小幡 浩司・夏目 紘...861
尿路感染症に対する Minocycline の治療成績	
.....田戸 治・広本 宣広・石部 知行・仁平 寛巳...865	
編集後記・購読要項・投稿内規.....	868

CONTENTS

Editorial: Classification of Renal Diseases	Y. Kinoshita...781
A Case of Nonfunctioning Large Adrenocortical Carcinoma without any Subjective Symptoms	S. Nishio, S. Kohno and M. Maekawa...783
Renal Carcinoma Associated with Renal Calculi	T. Katō, M. Itō and, H. Takeuchi...790
Ureteral Ectopic Opening with Renal Hypoplasia: Review of the Literature of 352 Cases in Japan	S. Numasato, S. Sasaki, T. Kubo and T. Ōhori...794
Reappraisal of Ureterosigmoidostomy Part II. Radiological Evaluation	S. Hayashida, T. Kiriya and J. Sakatoku...802
Survey of the Diagnostic Value of Urinary Cytology in Patients with Urological Diseases	K. Yoshida...811
Urinary Fistula after Gynecological Operations	S. Murata, T. Mishina, C. Ōyama, H. Ōe, K. Miyagoshi and K. Oda...842
A Case of Leiomyoma Located in the Female Urethrovaginal Septum	M. Takemoto and M. Takaha...847
Idiopathic Testicular Infarct: Report of A Case	S. Shigematsu, M. Yakushiji, T. Suzuki and K. Etō...851
Effect of Hiyaku, Preparation of Panax Ginseng C. A. Meyer, on Male Sterility	M. Shirai...857
Neomycin G for Prevention of Postoperative Infection in Urology	K. Obata and H. Natsume...861
Minocycline for Urinary Tract Infection	O. Tado, N. Hiromoto, T. Ishibe and H. Nihira...865

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tokuji KATō

寄題

編 集 後 記

10月の声を聞くとともに秋風も身にしむ候となったが空は晴れ、すみきった中天高く馬肥ゆる快晴のこのごろである。さて学会のほうも本月はめじろおしであるが、筆者の参加したもののうち、東京の日本癌治療学会総会ではあいかわらず会員が堂をうずめ、特別講演の末知ヒト癌ウイルスの研究をはじめ、放射線治療の限界、再発癌の対策、癌化学療法における効果増強へのアプローチ等のシンポジウムに興味をもたれ、泌尿器科では睾丸、前立腺、膀胱の腫瘍が主題として討議された。さらに名古屋の日本癌学会総会では発癌に関する部門と癌の治療と再発のシンポジウムを聞きそれぞれ啓発されるところがあった。つづいて月末におこなわれる日本人工臓器学会と移植学会に出席するのを楽しみとしている。

本月号の随想には木下教授の玉稿を掲げることとした。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都 4772 番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間12ドルです。
3. 入会には氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ , %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書. Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂, 東京, 1960.
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付けはいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第18巻 第10号

1972年10月25日 印刷

1972年10月31日 発行

定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入